

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ(エス)を楽しみ、参加する(エンジョイ&ジョイン)ための情報提供がジョイエスの役割です



アル・カイルアカデミーで学ぶ子どもたち。JFSA では古着などの回収・販売による利益をもとに、パキスタンのスラムに暮らす子どもたちの自立を支援しています(関連記事 P2)

P4-5 地域を知り、行政に私たちの声を届けよう！ 特集 「政策提案運動」活動報告

- P2 パキスタンのスラムで暮らす子どもたちの自立支援
JFSA 衣類・毛布・バッグなどの回収にご協力ください
- P3 まちの相談パートナー養成基礎講座
生活クラブのお葬式など
- P6 イベント案内(展示会・協同村・生活クラブの学校)
- P7 リレーコラム「おおぜいの『私』がすすめる仲間づくり」
わたしの声 Q&A・わたしの声カードなど
- P8 みんなに知らせたい！【企画開催報告】
でんきの連続講座を開催します！

組織の概要(2023年4月末現在)

- 組合員数(デポ含む) 92,664人 ●4月度加入 1,038人/脱退 876人
- 4月度利用高 17億10万円/世帯当り 23,420円(デポ除く)



『悠遊』応援カンパ 実施報告

悠遊は1993年に生活クラブの組合員の寄付により設立した、高齢者福祉の事業を行う社会福祉法人です。悠遊の拠点のある地域ならではのローカル SDGs の構築と将来的な事業継続のため、2022年度よりさらに生活クラブとの連携を強め、事業と活動を推進しています。2022年8月から2023年3月まで『悠遊』応援カンパを実施し、3,295人より6,215,000円のカンパとなりました。

カンパ金は将来的な事業継続と働き手の確保、利用者の拡充に活用されます。ご協力をいただき、ありがとうございました。



まちの相談パートナー養成基礎講座〈全4回〉

オンライン
開催

これから「まちの縁がわ*」を作りたい、拡げたい方、コミュニケーション力を磨きたい方向けの講座です。コミュニティとは何か、地域を育てるとは何か、言葉にされていない身近なニーズをどのようにキャッチするかを考えます。

7/3 (月) 13:00 ~ 15:30
「コミュニティケアと ACT 安心ネットワーク構想」
講師：豊泉 惣子さん (NPO 法人アピリティクラブたすけあい理事長)
コミュニティケアとは？ ACT の安心ネットワーク構想とは？

7/20 (木) 13:30 ~ 16:00
「支え合う結びあう人たち」
講師：内山 節さん (哲学者、NPO 法人森づくりフォーラム代表理事)
支えあい結びあう、人の力、コミュニティの大切さ

7/26 (水) 10:30 ~ 13:00
「利用者のニーズを理解する」
講師：榎谷 照子さん (保健師)
受容と共感の学びを通じて、言葉にされていないニーズを
どうくみ取るか

8/2 (水) 13:30 ~ 16:00
「相談、支援のためのコミュニケーション」
講師：梅本 和比呂さん (株式会社医療代表取締役)
自分を知り、相手を理解するコミュニケーションを学び、
より良い支援、相談活動をめざす

*「居場所」「身近な相談」「ちょっとした手助け(ほっとサービス)」の機能を持った拠点を運営する団体

受講料：3,000 円 / 1 回 ※ ACT 会員 (年会費 3,000 円) は受講料無料

問合わせ：NPO 法人アピリティクラブたすけあい (ACT) TEL 03-5302-0393

詳細はこちら▶



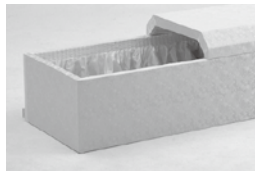
生活クラブのお葬式 組合員向け「終活サポート事業」

生活クラブ 東京の葬儀プラン「灯花」

仏教、神道、キリスト教から無宗教まで、どのような宗教形式でも「お葬式」を営むことができ、規模(参列者数)や場所(式場)に関係なく、祭壇の有無・種類を希望に応じて自由に選べます。「安心」と「安全」の消費材を返礼品にすることができます。

地球環境の回復に貢献できる エコ棺を標準仕様としています

軽量で頑丈な紙素材をベースにした棺。国内初の植林付きエコ棺で環境貢献に取り組みしています



大切な人をなくしたときだからこそ、
葬祭サポーターが支えに

生活クラブのお葬式も消費材のひとつ、不明瞭な部分もないので安心です。その人らしい葬儀をあげられるよう、私たちがいてにサポートしていきます。



長谷川ちひろさん、吉村節子さん、細谷正子さん



生活クラブ・スピリッツ(株) 終活サポート事業部

0120-098-325

▶詳しくはこちらから

元気にはたらける保障!

所得保障共済(ワーカーズ・コレクティブ共済)のお知らせ

所得保障共済って?

「継続して働くことを支援する」ことを目的とした少額短期保険です。ケガで入院・通院した場合などの「就業中傷害保障」と仕事を休んだ時に収入補填する「休業保障」があります。掛け金は月1,000円。

どんな人が対象なの?

- 組合員とその配偶者および子ども
- 満15歳以上の方(申込時点で)
- 危険職業についていない方
- 年収130万円未満の短時間雇用で、健康保険並びに厚生年金保険の未加入者(健康保険の被扶養配偶者は対象となります)

どんな時に支払われるの?

就業中傷害保障	
朝、出勤時に駅の階段で転倒し、肘と手首を挫傷した。	
● 通院16日 ● 休業15日	
● 月収10万円の場合	
通院給付 2,000円×16日=32,000円	
休業給付 100,000円÷30日×80%×15日=40,000円	
給付金 72,000円	
休業保障	
新型コロナウイルスを発症し、自宅療養をした。	
● 休業6日 ● 月収7万円の場合	
休業給付 70,000円÷30日×60%×6日=8,400円	
給付金 8,400円	

問合わせ・資料請求・契約先

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社
045-662-4346 (平日10:00~17:00)

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社 検索

詳しくはこちらから



パキスタンのスラムで暮らす 子どもたちの自立支援 JFSA 衣服・毛布・バッグ などの回収に ご協力ください

NPO 法人 JFSA(日本ファイバーリサイクル連帯協議会)は、古着などを回収し国内外で販売することで、子どもたちが無料で通う学校アル・カイルアカデミーの支援を行っています。生活クラブでも 2000 年から呼びかけを開始し、のべ 38,700 人以上の組合員が参加してきました。



アル・カイルアカデミーでは、2022 年 6 月以降に発生した大洪水により大きな被害を受けたシンド州ダドゥ地区ブンド村での住宅建設を支援しています。生徒 4 人と先生 2 人が作業現場を訪れ、支援の進捗状況を確認しました

受付期間：6月1日(木)～7月31日(月) 到着まで

受付品目

【お願い】すべての品物は他のどなたかが再び利用します。汚れ、破れ、虫食い、毛玉などのないもので、洗濯済みのものをお送り下さい。受付品目以外のものは JFSA では活用できませんので、お間違のないようご注意ください。

中古・新品 <衣類以外のもの(毛布など)>・毛布/綿毛布・タオルケット・シーツ/掛敷ふとんカバー(敷パッド不可)・カーテン(レース可)・タオル/ハンカチ類(新品と中古は分けてください)・テーブルクロス(大きいサイズ)・生地(ハギレ、反物は不可)・靴(新品同様)(ロングブーツと上履きは不可)・大人用革製ベルト(新品同様)・ネクタイ・大人用手袋(新品同様)・帽子(麦わら不可)・スカーフ・ストール(マフラー不可)・バッグ類・ポーチ/財布類(カビ、傷み注意!)

<男性衣類>・Tシャツ/Yシャツ/ポロシャツ/カジュアルシャツ(長袖、半袖)・トレーナー/フリース・ジャケット/コート類(ジャンパー、ダウン、革ジャンなど)・スーツ上下セット・ネクタイ・短パン(水着不可)・セーター類(季節を問わず、夏物、カーディガン、ベストも可)・ジャージ(学校用不可)・長ズボン(新品同様)(ビジネススラックス不可)・ジーンズ

<女性衣類>新品に近いもの
・ブラウス/カットソー/ポロシャツ(長袖、半袖)(トレーナー、フリース、キャミソールは不可)・ワンピース・ジャケット/コート類(ジャンパー、ダウン、革ジャンなど)・セーター類(季節を問わず、夏物、カーディガン、ベストも可)・ジャージ(学校用不可)・スパッツ・長ズボン/ジーンズ(新品同様、7分5分丈不可)

<子ども服>・女児夏服(120まで、ベビー服可)・男児夏服(サイズ問わず)・冬服(120まで、ベビー服可)・甚平(上下セットのみ)・下着類(布おむつ、おむつカバーも可)

新品のみ・女性用下着(ブラジャー、ガードル、ボディスーツの3点は中古も可)・男性用下着(半袖、ランニング、フリース、トランクス)の4点は中古も可)・靴下(ストッキングは不可)・エプロン・パジャマ・枕カバー

その他・未使用切手・書き損じハガキ・未使用カード類、金券類(換金して JFSA の目的に沿って使います)

JFSA 活動報告

古着などの輸出先を2月より変更し、アル・カイルアカデミーの支援を続けています

JFSA では 1995 年の団体設立以来、寄贈された衣類の約 80% をパキスタンに輸出し、販売した収益を学校の運営費としてきました。取組み当初からの課題になっていたパキスタンの古着マーケットでの女性衣類の価格低迷に加え、コロナ禍による海上運賃の上昇、パキスタンの外貨準備金不足による輸入関税の引き上げにより、パキスタンで販売利益をうむことが困難になってきました。これらの情勢の変化とタイの現地調査の見通しを受けて、2023 年 2 月のコンテナ送り出しより、輸出先をタイに変更しました。

古着などをタイで販売した収益は、引き続きパキスタンのアル・カイルアカデミーの運営資金となります。多くの組合員のみなさんにご参加をいただいておりますが、年間の輸出量目標を下回っている状況です。引き続き JFSA の活動へのご協力をお願いいたします。

*残りの約 20% は国内で販売し、その収益を JFSA の活動資金としています

アル・カイルアカデミーとは

パキスタン最大の都市カラチ市とパキスタン北部のパラコートにある無料の学校。生徒の多くが厳しい暮らしをしており、働きながら学んでいる生徒もいます。1987年に開校し、2023年4月現在、学校は10校、約4,600人の生徒が学び、先生207人とスタッフ51人が働いています。

送り方

- ・シーツなどの大きい布で包むか、ビニール袋(二重にしてください。ゴミ袋も可)または紙袋に入れ、破れて中身が出てしまわないようにしっかりとヒモをかけ、郵便・宅配便でお送りください
- ・段ボール箱は使わないでください(保管場所、作業効率の問題のため)
- ・古着の回収は支援事業であり、リサイクル活動です。JFSA までの送料のご負担をお願いします
- ・送り状の**お名前の後に、団体名の「生活クラブ東京」と「荷物の重さ」**をお書きください
- ・ご協力いただいた方には、JFSA より活動情報をお送りします

※受付品目や送り方などの詳細はお問合わせください。

送り先
お問合わせ先

〒260-0001 千葉市中央区都町3-14-10
NPO 法人 JFSA 千葉センター
☎043-234-1206 (木曜日定休)

詳しくは
電話または
WEBで



<お持ち込みの場合>

直接持ち込みの場合は予約が必要です。
https://jfsa.jp.org で予約できます。
お電話でも受け付けています。

地域を知り、行政に私たちの声を届けよう!

「政策提案運動」活動報告

生活クラブの活動は、自分で考え行動する（自治する）ことを基本としています。ローカルSDGs*の実現に向けて「サステナブル（持続可能）な生き方」を選択し、お互いにたすけあう社会をめざして「生活に必要な社会機能をつくる運動」を、自分たちで実行しています。市民自治が主体のまちづくりの実現に向けて、組合員が自分の住む自治体の政策や実態を知り、地域や東京全体の課題に対して政策提案をする機会をつくり出してきました。

それぞれの地域ですすめてきた「ひとこと提案活動」や「まちカフェ」から出された課題の中から、「東京の農業を守り育てる」、「子どもにやさしいまちづくり」、「エネルギー自給の向上」を東京共通のテーマに設定し、2021年度より2年間取り組みました。まちが主体となってテーマを選択し実施した内容を振り返ります。2023年度より第二期の政策提案運動が始まっています。まちや地域協議会への参加を通して行政に組合員の声を届け、市民主体のまちづくりをすすめます。

テーマ1：東京の農業を守り育てる

32
まち実施

地場産・地域農産物の供給や活用の促進に向けて、「食と農」政策委員会を中心に実施し、提案・進捗の状況を確認しました。2022年7月に「食と農」政策委員会主催フォーラム「都市農業と学校給食」を実施し、32まちで動きをつくることができました。まち江戸川では「えどがわ学校給食向上委員会」を立ち上げ、行政へのヒアリングや学習会、江戸川区内の生産者の畑見学などを行いました。

2023年度の政策提案に向けた活動内容案

- ▶学校給食をはじめ公共施設・公立病院などでの地場産・地域農産物の供給や活用をすすめるための制度・しくみの検討
- ▶東京地場生産の状況や将来性から、東京生産者が希望を持ち、市民が東京地場生産に向けて賛同を得るような働きかけの検討



▲「えどがわ学校給食向上委員会」での江戸川区内の畑見学

テーマ2：子どもにやさしいまちづくり

14
まち実施

子どもの育ち・参加の促進に向けて、地域福祉政策委員会を中心に実施し、提案・進捗の状況を確認しました。2022年10月に地域福祉政策委員会主催の学習会「中野区子どもの権利に関する条例について」を開催し、14まちで動きをつくることができました。まち・にしたまでは、「子どもの権利」の啓発活動の推進や「子どもの権利擁護・救済のための機関」の設置などを盛り込んだ予算要望書を市長に提出しました。

2023年度の政策提案に向けた活動内容案

- ▶子どもたち自らが望む育ちのあり方や参加・参画する社会をすすめるための制度・しくみの検討



▲まち・にしたまではまち委員長が同席し、市長へ予算要望書を手渡しました

テーマ3：エネルギー自給の向上

5
まち実施

再生可能エネルギーの拡大と脱原発に向けて、環境政策委員会を中心に実施し、提案・進捗の状況を確認しました。2022年7月に都庁で開催された、第20回市民と行政の協議会「2030年カーボンハーフ～暮らしから省エネ・再エネをすすめる」に市民団体や都議会議員と共に参加し、東京都職員との意見交換を行いました。5まちで活動を行い、まちあだちでは、足立区の実態調査と行政へのヒアリングを実施しました。

2023年度の政策提案に向けた活動内容案

- ▶太陽光・太陽熱エネルギーをはじめ個人や地域、自治体によるエネルギーの自給をすすめるための制度・しくみの検討
- ▶東日本大震災から10年を経過するなかで、原子力発電に依存しない生き方、暮らし方（脱原発・脱炭素）の継続した推進



▲都庁の会議室とオンラインを併用し開催した「第20回市民と行政の協議会」に参加しました

ゲノム編集トマト苗の小学校などへの無償配布にNo！ 東京都と各自治体に意見を提出しました

遺伝子操作により本来の性質を変える「ゲノム編集」。2021年秋にゲノム編集トマトを開発・販売する企業が、その苗を小学校や福祉施設に無償配布すると発表しました。「GABA」を多く含むゲノム編集トマトはオンラインなどで流通が始まっており、全国から無償配布に反対する声が上がっています。ゲノム編集は特定の遺伝子を切断する技術を使っていますが、意図しない箇所の切断や改変のおそれ

ぬぐえません。安全性に不安のある野菜の苗を子どもたちが育てたり、食べたりする状況に異議を唱えるため、生活クラブでは反対運動に取り組んでいます。都内の自治体では請願・陳情の採択にはいたっていませんが、まち豊島では豊島区教育委員会に要望書を提出し「ゲノム編集苗を受け取らない」との回答を得ています。



▲まち豊島の組合員より、教育委員会に要望書を提出しました

都内での活動状況 (2023年1月末現在)

要請・要望書の提出	13自治体
質問状の提出	7自治体
請願・陳情の提出	9自治体



生活クラブ東京の活動の詳細はこちら▲

生活クラブでは
OK シードプロジェクトと
連携し活動を行っています



全国の市民団体の活動状況はこちらから▶

*ローカルSDGs: 各地域が足元にある地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、環境・経済・社会が統合的に循環し、地域の活力が最大限に発揮されることをめざす考え方。環境省が提唱。



Q わたしの声 Q & A

Q: 庄内遊 YOU 米とても美味しいです! どのように栽培しているのでしょうか?

A: 生産者にとって何より力になるお声をいただき、ありがとうございます。庄内遊 YOU 米は山形県庄内地方の北端に位置し、西に日本海、東に鳥海山と、海と山に囲まれた遊佐町で栽培されています。町中至るところに湧きだす鳥海山の伏流水が豊富なエリアの清水で育てられ、使用されている農薬は県の一般栽培基準 20 成分回数*に対し半分以下に削減できている、いわゆる特別栽培米レベルのお米です。

化学合成農薬・化学肥料を使わずに栽培した「とことん共生米」や、飼料用米の栽培や地域資源を活用した肥料の自給にも取り組んでいます。生活クラブと提携している生産者のお米を今後も食べ続けてください。



*一般的に農薬の使用量は、いくつかの成分が入った農薬を何回使ったかという「成分回数」で表します。

4 月 理事会報告 議事抜粋

- (株)生活クラブたまごへの出資と経営参画について ●(株)阿寒マイクログリッドへの追加融資について ●第 55 回通常総代会 役員選挙に伴う全体枠の役員立候補の推薦について ●「コネクト推進機構」の 2023 年度活動予算および各種取り組みへの助成について ●生活クラブ×悠遊・ローカル SDG s 推進委員会の開催について ●株式会社太陽ネットワーク物流の株式譲渡について

東京理事の リレーコラム



「おぜいの『私』がすすめる仲間づくり」

「なぜ自分たちが仲間を増やす活動をするの?」と聞かれることがあります。みなさんご存じのように生活クラブは生活協同組合です。「出資・利用・運営」を組合員自らがいき、事業や活動をすすめています。組合員による運営の一環として、暮らしの中の問題や社会の問題を解決するために、自分たちの生活に必要なことは何かを考え、生産者と共に納得のいく消費材を開発してきました。

仲間を増やすことで開発した消費材の利用を増やし、それによって環境への負荷を減らした、持続可能な社会の実現をめざしています。おぜいの仲間がいることで問題が解決できますが、現実には組合員人数は計画には届いておらず、世帯当りの利用も下がり、生産者との食べる約束が果たせていません。

気候危機や軍事侵攻などにより原料や資材が高騰し、物流コストも増加しています。値上げによる厳しい状況もあり、世帯当りの利用を高めることには限度があります。東京の組合員約 9 万 2 千人が一人ひとりの力をもって仲間を増やし、そして利用を高め、生活クラブ運動をこれからも広げていきましょう。

(生活クラブ東京 理事長 増田 和美)

..... 切り取って下の部分を提出してください

わたしの声 カード

生活クラブや消費材への意見・要望、企画申込みはこの用紙で。

回答は、組合員活動の経験をいかして専任スタッフがお答えしています。

氏名	電話番号	提出日 /
センター デポー	組合員 コード	

〈お願い〉 ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。

- ①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
●質問には 2 週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。
※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポーにお電話ください。生鮮品の報告は翌週までです。
※配達をご利用の方は配達便に、デポーをご利用の方は各デポーのフロアーワークスまでご提出ください。

ご希望のイベント名を
ご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第三者に開示しません。
①ご本人の同意がある時 ②ご本人と特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合。

生活クラブ東京 WEB サイトからも提出できます。みなさんの声をお待ちしています。

イベント案内

展示即売会

シャツ・スーツのお仕立て

●デポー展示即売会

クールビズに最適なワイシャツが 1 枚からお仕立てできます。メンズシャツ作りから得た仕立ての良さを多く取り入れたレディースシャツもお仕立ていただけます。

○デポー国分寺

6 月 10 日 (土) 11 日 (日) 10:30 ~ 17:30
会場&問合わせ: デポー国分寺
(国分寺市泉町 3-33-2)
TEL: 042-359-5160

○デポー西東京

6 月 17 日 (土) 18 日 (日) 10:30 ~ 17:30
会場&問合わせ: デポー西東京
(西東京市泉町 3-12-25)
TEL: 042-439-7780

展示会関連問合わせ先

TEL 03-3324-4502 (10:00 ~ 16:00)
定休日: 水・日 (祝日の場合は営業)

●東京真珠 サマーセール

6 月 14 日 (水) ~ 18 日 (日) 11:00 ~ 19:00
会場: 東京真珠(株)銀座ショールーム
(東京都中央区銀座 6-16-3)
華やかなピンクや淡いグリーンなどの色彩はあこや真珠の魅力のひとつです! 長くお使いいただくものだからこそ、ベストワンのパールネックレスを見つけませんか。

●きく屋宝石店 セタフェア

7 月 4 日 (火) ~ 10 日 (月) 10:00 ~ 19:00
(9 日 (日) は 18:30 まで)
会場: (株)きく屋宝石店 渋谷本店
(渋谷区渋谷 1-8-7)
お持ちのリングやペンダントに加工を加えることで新たなジュエリーに。大切なジュエリーが思い出とともによみがえります。

●天地堂 ランドセル

24 年モデル登場! ランドセルお買い上げの方にもれなく「木製ネームタグ」と「防水ランドセルカバー」をプレゼント。ランドセル専門店の天地堂が自信をもってお勧めします。カタログは、お電話または右上の二次元コードより WEB でお申し込みください。

事業企画課

TEL 03-5426-5206

協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプなどが楽しめる生活クラブの施設です。

入材料: 510 円 (4 歳~小学生 310 円)
※繁忙期 (7/1 ~ 8/31) はプラス 200 円
駐車料: 600 円/1 日

※社会情勢を鑑みて、企画内容が変更、または中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

ワーカーズ・コレクティブ草の実主催企画

●石窯ピザ焼き体験

6 月 11 日 (日) 25 日 (日)
7 月 9 日 (日) 16 日 (日) 17 日 (月) 23 日 (日)
11:00 ~ 13:00
参加費: 1,600 円/1 人
ピザ生地を伸ばし、トッピング、石窯に入れて焼きます。

●はちみつ絞りとミツバチの話

6 月 25 日 (日) 10:00 ~ 11:30
参加費: 1,000 円/1 人
申込締切: 6 月 4 日 (日) ※申込多数の場合は抽選
生産者がミツバチの話をしてくれます。はちみつ絞りの体験もできます(お土産付き)。オプションで遊ぼうパン (別料金 300 円/1 人) もあります。

●地元養沢の山羊のチーズを使って石窯ピザ焼き体験

7 月 15 日 (土)
11:00 ~ 13:00 頃
参加費: 2,300 円/1 人
ピザ生地を伸ばして、山羊のチーズとはちみつをトッピング。石窯に入れて焼きます。

●秋川で魚釣り

7 月 30 日 (日) 10:00 ~ 14:30
参加費: 2,100 円/1 人
秋川地域独特の釣り方でハヤ釣り体験。ニジマスの塩焼き付き! (対象: 小学生・保護者同伴)

NPO 法人地球野外塾との共催企画

●手作りランタンでホタル探し

6 月 18 日 (日) 13:00 ~ 20:30
参加費: 5,000 円/1 人
自作ランタンを持って夜道を散策し、ホタルを探しに行きます。

●イチから作る青竹流しそうめん

7 月 2 日 (日) 10:00 ~ 16:00
参加費: 5,000 円/1 人
竹の切り出しからはじめ「流しそうめん」

協同村ひだまりファーム

あきる野市戸倉 863
TEL 042-596-0103
休村日: 火・水 (7/13 ~ 8/31 は休村日なし)

生活クラブの学校

会場記載がない場合は生活クラブ館開催
(世田谷区宮坂 3-13-13)

NPO コミュニティースクール (CS)・まちデザインとの共催企画

●家庭の食医 季節の養生法

6 月 8 日 (木) 10:30 ~ 12:30
講師: 中島玲子さん
(漢方薬・生薬認定薬剤師 国際中醫師 国際中薬膳管理師)
受講料: 2,280 円

月 1 回の講座です。今回のテーマは、梅雨時の養生についてと、発酵講座「いろいろ塩麴の使い方」です。今回は 7 月 13 日に実施します。

●女性の養生法 ~漢方的エイジングケア~ (オンライン併用講座)

6 月 28 日 (水) 10:30 ~ 12:30
講師: 邱紅梅さん
(中醫師・桑榆堂薬局顧問・北京中薬大学非常勤講師)
受講料: 1,425 円
加齢による記憶力低下の予防方法を中医学の観点から学びます。

●ひとむらの物語 記録映画 『出稼ぎの時代から』上映会&トークショー (オンライン併用講座)

7 月 1 日 (土) 13:30 ~ 16:00
講師: 大野和興さん (農業ジャーナリスト) 白石好孝さん (練馬農家)
受講料: 1,425 円
山形の農村から出稼ぎに出た人々の都会での暮らしと、村の当時と今を描いた映画を観たあと、監督と都市農家が食と農の未来を語ります。(アーカイブ受講可)

●江戸エコ行楽重を味わい、江戸の台所空間からエコを学ぶ

7 月 4 日 (火) 10:30 ~ 13:00
講師: 大久保洋子さん
(一般社団法人和食文化国民会議 顧問、元実践女子大学教授)
安部憲昭さん
(皇居外苑補公・北の丸レストハウス総支配人、総料理長)

会場: 楠公レストハウス (千代田区皇居外苑 1-1)
受講料: 4,000 円 (食事代含む)
現代に生かせる江戸時代の知恵や工夫を学びます。現代の食材で江戸の料理を再現した「与の重」をいただきながら、当時の生活に思いを馳せます。

<CS まちデザインからのお知らせ> ご好評のため連続講座の追加募集を行います

●家庭の食医認定講座 ~年代別養生編~

6 月 9 日 (金) 7 月 21 日 (金) 9 月 15 日 (金) 10 月 20 日 (金) 10:30 ~ 12:30
講師: 中島玲子さん
(漢方薬・生薬認定薬剤師、国際中醫師、国際中薬膳管理師)

受講料: 7,600 円 (4 回連続受講)
※別途テキスト代がかかります。
東洋医学では、人それぞれの体質、年齢、性別によって適切な食養生を重要視します。薬膳の考えもプラスして、同じ年代でも若々しく元気に過ごせるようにライフサイクルに応じた食養生を学びませんか? 美味しい薬膳茶の提案もあります。

NPO 法人 CS まちデザイン TEL 03-5426-5212

みんなに知らせたい!

企画開催報告



4/7「生活クラブでんき」 スタート集会を開催しました

日本のエネルギーの今とパワーシフト

講師 吉田明子さん (国際環境 NGO FoE Japan)

市民の力で再エネ切替えを呼びかける「パワーシフトキャンペーン」に取り組んでいる吉田さんに原発事故と気候危機、日本のエネルギー政策の今などを話しいただきました。

参加者 ・「私たちの選択が未来を変える!」というところを伝えていきたい。
の声 ・政策にすぐに反映されないとしても、地道に声をあげていくことが大切だと思いました。

日本のエネルギー政策に意思表示を!

日本のエネルギー政策がいかに遅れているか。

原発リプレースや石炭火力発電の新設など世界の流れとは逆行しようとしています。このまま何のアクションも起こさずいることは政策の片棒を担ぐことになってしまいます。でんきも食べ物も選択することで意思表示ができます。



吉田明子さん

生活クラブでんき

スイッチング キャンペーン

9/3まで

キャンペーン期間中にご契約いただくと、
もれなくもらえる
プレゼント



SIGG トラベラーボトル (600ml)

東京都内にお住まいの お友だちをご紹介ください!

ご紹介いただいた方のご契約にかかわらず、
紹介を提出いただいた方に
オリジナルてぬぐいをプレゼント



◀キャンペーン、
紹介についての
詳細はこちら

生活クラブでんきの

ブランドロゴが新しくなりました!



生活クラブ
でんき

今、再生可能エネルギーを選ぼう!

みんなでつくる、
つかう、つなぐ。



でんきの連続講座を開催します! (全4回)

東日本大震災の記録、脱原発、気候危機のテーマで連続講座を実施します。1回から参加可能です。第4回は10月13日に谷口たかひささん(環境活動家)より気候危機について伺います。詳細はWEBまたはジョイエスに掲載いたします。

主催: 環境政策委員会
詳細・申し込み▶



第1回

再び歌をうたうまで: 東日本大震災の記録 YUKARI トーク&ライブ

7月5日(水) 14:00~16:00 参加費: 500円

会場: 南大沢文化会館 (八王子市南大沢 2-27-27)

講師: YUKARI さん (シンガーソングライター)

福島県いわき市出身で、東日本大震災の被災者でもある YUKARI さんより、被災時の体験をお聞きます。子連れでの避難生活の実態やその時の思いなどから、必要な支援や対策を考えましょう。

問合わせ: 多摩南生活クラブ TEL: 042-798-4371

第2回

原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち

映画
上映

7月8日(土) 13:00~16:00 参加費: 無料

会場: すみだリバーサイドホール (墨田区吾妻橋 1-23-20)

原発とはどういうものなのか、なぜ止めなければならないのか。諦めずに立ち上がった地元農家たちの姿から、未来に希望が持てる映画です。視聴後は消費材を試食しながら、映画の感想やエネルギーの自給・再生可能エネルギーの未来について意見交換を行います。

問合わせ: 北東京生活クラブ TEL: 03-3970-4632

第3回

脱原発に向けていま聞こう! 報道 で聞けない福島の話(オンライン併用開催)

7月15日(土) 14:00~16:00 参加費: 無料

会場: 生活クラブ館 (世田谷区宮坂 3-13-13) / オンライン

講師: おしどりマコ・ケン (芸人、記者)

福島第一原発事故後、東京電力や地方自治体の会見などさまざまな場所取材し、現地にも頻りに訪れている講師にマスコミでは聞けない福島の現実を聞いて、私たちがなすべきことを考えます。

問合わせ: 23区南生活クラブ TEL: 03-3426-9914